

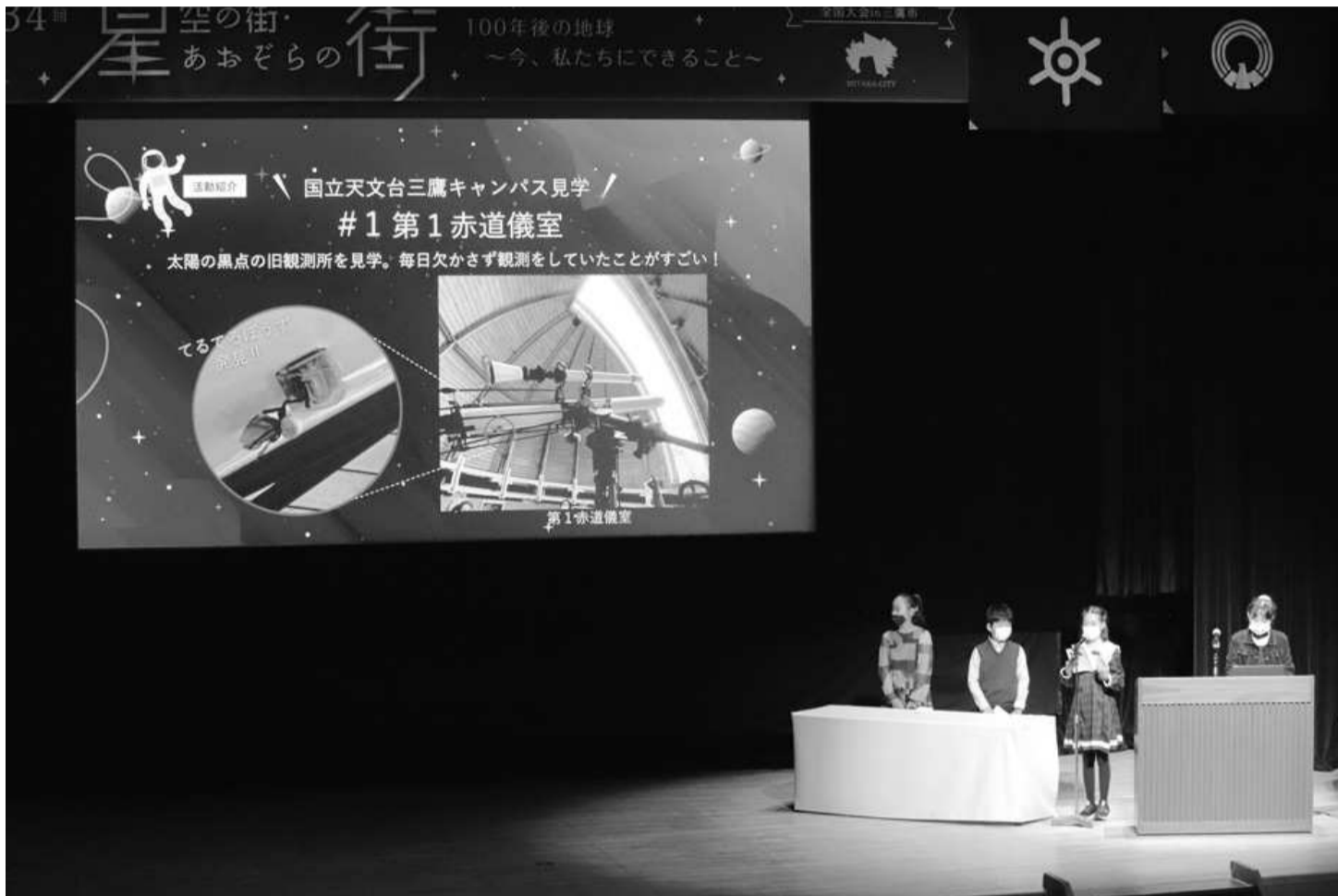
みたか議会だより

第329号

令和5年(2023年)1月29日

発行・三鷹市議会 ☎0422(44)0249 〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号
三鷹市議会ホームページ <https://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/>

令和4年第4回臨時会 (10月27日)				
	審議件数	可決・採択	否決・不採択	継続
市長提出議案	1	1	0	0
令和4年第4回定例会 (11月30日~12月21日)				
	審議件数	可決・採択	否決・不採択	継続
市長提出議案	20	20	0	0
議員提出議案	11	3	7	1
請願	1	0	0	1
陳情	1	0	1	0



令和4年10月22・23日に三鷹市で開催された第34回「星空の街・あおぞらの街」全国大会の様子

三鷹市個人情報保護条例、三鷹市議会の 個人情報保護に関する条例を可決

三鷹市議会は、令和4年第4回臨時会を10月27日に開催し、「令和4年度三鷹市一般会計補正予算(第6号)」の市長提出議案を可決しました。

また、令和4年第4回定例会を11月30日から12月21日までの22日間の会期で開催しました。

定例会初日(11月30日)の冒頭に、「三鷹市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」など市長提出議案3件が提案され、即日、可決しました。引き続き、初日、2日目、3日目の本会議(11月30日~12月2日)では、23人の議員が市政に関する一般質問を行いました(3~6面に一般質問の要旨)。そして、本会議3日目の一般質問終了後、市長から、「三鷹市福祉Laboどんどろ山条例」など13件の議案について提案理由の説明が行われました。

4日目の本会議(12月7日)では、「三鷹市自転車の安全で適正な利用に関する条例の一部を改正する条例」などの市長提出議案3件を可決、10件の議案及び1件の陳情を所管の委員会に付託しました。

5日目の本会議(12月21日)では、委員会の審査報告の後、「三鷹市個人情報保護条例」などの市長提出議案10件を可決、陳情1件を不採択としました。その後、市長提出の追加議案4件に同意し、議員提出の条例1件を可決、1件を否決、1件を所管の委員会に付託して継続審査とし、意見書2件を可決、6件を否決、請願1件を継続審査として、第4回定例会を閉会しました。

新年を迎えて

新年を迎え、市民の皆様のご健康とご多幸を祈念いたしますとともに、市議会への日頃のご支援とご協力に厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の収束がいまだ見通せない中で、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻と物価の高騰が私たちの生活に暗い影を落としています。

三鷹市議会

こうした中、本市では令和5年度の基本構想の改正、翌6年度の第5次基本計画の策定に向け「市民参加でまちづくり協議会」が活発に活動しているほか、三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業に加え国立天文台周辺のまちづくりが動き出すなど未来のまちづくりに向けた歩みが着実に進んでいます。

本号の主な内容

- 2面 ◇可決した議案
- 3~5面 ◇一般質問
- 6面 ◇一般質問 ◇委員会の活動
- 7面 ◇常任委員会管外視察 ◇議員研修会 ◇市議会防災訓練 ◇本会議及び予算・決算審査特別委員会インターネット配信
- 8面 ◇第4回臨時会・第4回定例会審議結果

議 会 日 誌

令和4年10月~12月

10月6日	総務委員会管外視察、まちづくり環境委員会管外視察
25日	文教委員会管外視察
26日	議会運営委員会、各派代表者会議
27日	本会議、議会運営委員会
11月10日	文教委員会
11日	厚生委員会、議員研修会
14日	まちづくり環境委員会
15日	総務委員会
25日	議会運営委員会、各派代表者会議
30日	本会議、議会運営委員会、各派代表者会議
12月1日	本会議
2日	本会議
6日	議会運営委員会、各派代表者会議
7日	本会議
8日	総務委員会、厚生委員会
9日	まちづくり環境委員会
12日	文教委員会
13日	東京外郭環状道路調査対策特別委員会、
14日	三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会
15日	調布飛行場周辺利用及び安全対策特別委員会、
16日	国立天文台周辺地域まちづくり検討特別委員会
21日	議会運営委員会、各派代表者会議
	本会議、総務委員会、文教委員会、厚生委員会、議会運営委員会

でいます。

今年統一地方選挙を控え、私も市議会議員は任期満了を迎えますが、市民の皆様への責任に心懸るべく自らの政策能力を高め、引き続き努力をして参りますので、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

新会派の結成

令和4年12月5日付けで、次のとおり新会派が結成されました。

日本維新の会 吉沼 徳人

人 事

なお、これにより、令和4年度の所屬議員が6人から5人となりました。

調布飛行場周辺利用及び安全対策特別副委員長の辞任及び後任副委員長の選任

令和4年12月15日に開催された調布飛行場周辺利用及び安全対策特別委員会において、吉沼徳人副委員長、副委員長に選任を許可し、副委員長を副委員長に選任しました。

第4回臨時会 可決した 議案

市長提出議案

◆令和4年度三鷹市一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ3億3千万円3千円を追加し、総額を70億5千27万6千円とするものです。主な内容としては、歳出予算において、物価高騰対策子育て応援給付金給付事業費の計上、新型コロナウイルスワクチン接種事業費の増額を行うものです。

第4回定例会 可決した 議案

市長提出議案

条例

◆三鷹市福祉Laboどんぐり山条例

在宅医療・介護に係る研究事業と介護人材の育成事業を通じて、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる社会づくりを実現することを目的として、三鷹市福祉Laboどんぐり山を設置するものです。

◆三鷹市個人情報保護条例
個人情報保護に関する

法律の一部改正を踏まえ、個人情報の適正な取扱いを確保して個人情報を保護するとともに、個人情報の開示請求等の権利を保障することで、市民の基本的な権利を守ることを目的とするものです。

◆三鷹市個人情報保護条例の全部改正に伴う関係条例の整備に関する条例

三鷹市個人情報保護条例の全部改正に伴い、情報公開請求について法定期限の規定を改め、適切な運用を図るための規定を設けるとともに、非常勤の特別職員員について職名の変更及び職の新設をするほか、三鷹市特定個人情報保護条例を廃止することとし、併せて規定の整備を行うものです。

◆三鷹市市民体育施設条例の一部を改正する条例

三鷹市総合スポーツセンターの個人使用の場合、回数券を使用できるものとするほか、三鷹市大沢野川グラウンド駐車場の使用料の額を改定するものです。

◆三鷹市自転車の安全で適正な利用に関する条例の一部を改正する条例

サイクルシェア事業を廃止することともに、三鷹台第2駐輪場及び三鷹台第5駐輪場並びに三鷹駅南口サイクルシェア駐輪場を廃止するほか、規定を整備するものです。

◆三鷹市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

東京都人事委員会勧告に伴い、東京都に準じて若年層の給料表の改定及び勤勉手当の支給率の改定を行う

とともに、給料の切替えによる経過措置を廃止するものです。

◆三鷹市常勤の特別職職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例

◆三鷹市議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償条例の一部を改正する条例

常勤の特別職職員及び市議会議員の期末手当の支給率を、一般職職員に対する東京都人事委員会の勧告に準じ引き上げるものです。

補正予算

◆令和4年度三鷹市一般会計補正予算(第7号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ7億2千15万3千円を追加し、総額を70億7千12万9千円とするとともに、債務負担行為の補正を行うものです。主な内容としては、歳出予算において、芸術文化施設管理関係費の増額、国庫支出金等超過収入返還金の増額、高齢者施設等感染症対策設備整備推進事業費の計上、大沢台小学児童保育所整備事業費の計上、北野小学児童保育所整備事業費の計上、職員人件費その他の増額、下水道事業支出金の増額、学校管理運営費の増額等を行うものです。



新型コロナウイルス対策のため設置される新型コロナ対策装置(イメージ)

◆令和4年度三鷹市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億1千63万6千円を追加し、総額を18億84万3千円とするものです。

主な内容としては、歳出予算において、国庫支出金等超過収入返還金の増額を行うものです。

◆令和4年度三鷹市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ2億1千64万3千円を追加し、総額を10億5千988万円とするものです。

主な内容としては、歳出予算において、介護保険保険給付費準備基金積立金の増額、国庫支出金等超過収入返還金の増額、一般会計繰出金の増額を行うものです。

◆令和4年度三鷹市下水道事業会計補正予算(第1号)

収益的収入及び支出の補正で、東部水再生センター等の下水道施設の電気料の不足に伴い経費を増額するもので、それぞれ3千92万円を追加し、収入の総額を35億1千21万4千円、支出の総額を32億3千51万2千円とするものです。

指定管理者の指定

◆三鷹市大沢野川グラウンドの指定管理者の指定について

指定管理者に、公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団を指定するものです。

◆三鷹市四小児童保育所A等及び三鷹市むらさき子どもひろばの指定管理者の指

定について
指定管理者に、株式会社日本保育サービスを指定するものです。

◆三鷹市下連雀こども児童保育所の指定管理者の指定について

指定管理者に、株式会社ポピンズエデュケアを指定するものです。

人事

◆人権擁護委員候補者の推薦について

寺本 修子氏(再任)
板橋 利定氏(再任)
武本明日香氏(再任)
田原 遊太氏(再任)

その他

◆損害賠償の額の決定及び和解契約の締結について

市道第318号線の三鷹市井口三丁目付近において、自転車走行中に転倒した際、鋭利に突出した塩化ビニル管に左手の平をついて負傷したことに、損害賠償の額を決定することにも和解契約の締結を行うものです。

条例

◆三鷹市議会の個人情報の保護に関する条例

法律の一部改正を踏まえ、議会における個人情報の適正な取扱いに必要事項を定め、議会の事務の適正かつ円滑な運営を図りつつ、個人の権利利益を保護

意見書

◆知的障がい者・知的障がい行政の国の対応拡充を求める意見書

身体障がい者は「身体障がい者福祉法」で定義され、精神障がい者は「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」で定義されている。ところが、知的障がい者については、「知的障害者福祉法」で知的障がい者に対する福祉サービスは規定されているものの、知的障がい者の定義は規定されていない。また、身体障がい者・精神障がい者、知的障がい者の手帳制度について、身体障がい者と精神障がい者の手帳は、法律に基づき交付・運営されているが、知的障がい者の療育手帳の制度は、厚生事務次官通知に基づき各都道府県知事等の判断により実施要綱を定め、交付・運営されている。知的障がい者については自治体により障がいの程度区分に差があり、また各判定機関におけるボーダーラインにも差が生じている。自閉症の方への手帳交付は、都道府県によって対応が異なっている。実際に、「精神障害者保健福祉手帳」を交付するところ、「療育手帳」を交付するところ、その両方を交付するところ等、様々な自治体がある。よって、本市議会は、政府に対し、国際的な知的障がいの定義や、自治体の負担等も踏ま

え、市民の基本的な権利を守ることを目的とするものである。十分発揮し、真に活力ある地域や経済社会をつくりたいためには、公共交通に対する財政支援のさらなる拡充が求められる。東京都予算編成に対する要望事項の中で、地域に密着した重要な交通手段である地域公共交通ネットワークの形成・維持への支援を求めているところである。よって、本市議会は、政府及び東京都に対し、地域公共交通維持・拡充のため、十分な財政支援を行うよう、次の事項を強く要望する。(1) 交通政策基本法第13条の財政上の措置、とりわけ地域公共交通の維持・確保のための予算を充実すること。(2) 多摩地域における地域に密着した重要な交通手段である地域公共交通ネットワークの形成・維持への支援のため、コミュニティバスに対する補助制度の拡充を図ること。(3) 東京都シルバーバス事業における運賃補償の財政支援を拡充すること。(4) 運行経費に対する補助については、新型コロナウイルスの影響により、収支状況が悪化していることから、運行開始から3年間となっている補助期間及び補助要件の見直しを行い、継続的かつ地域の実情に合致する支援策を講じること。(5) コミュニティバスに対して、シルバーバス制度を適用できるよう制度の拡充を図ること。(6) デマンド型交通の実証実験(調査費、実証実験実施経費)に対し、技術面・財政面からの支援を継続・拡充すること。

◆地域公共交通維持のため財政支援拡充を求める意見書

誰もが移動しやすい利便性の高い都市の実現に向け、地域の特性に即した地域公共交通ネットワークの形成を促進することが重要となっている。本市では、本年10月からコミュニティバスの見直しに向けた実証運行がスタートし、地域住民の生活交通を確保・維持する取組を進めている。今後、人口減少に加え、コロナ禍の影響により公共交通利用者が減少するなど、公共交通事業者や支援を行う地方公共団体の負担がより大きくなることが想定され、事業の維持が困難になることが懸念される。路線の縮小や撤退が進むならば、「日常生活等に必要不可欠な交通手段の確保等や高齢者、障がい者、妊産婦等の円滑な移動のための施策等の国民等の日常生活に支障が生じていること」から、運行開始から3年間となっている補助期間及び補助要件の見直しを行い、継続的かつ地域の実情に合致する支援策を講じること。(5) コミュニティバスに対して、シルバーバス制度を適用できるよう制度の拡充を図ること。(6) デマンド型交通の実証実験(調査費、実証実験実施経費)に対し、技術面・財政面からの支援を継続・拡充すること。

一般質問

11月30日、12月1日、2日の本会議で、23人の議員が市政全般について一般質問を行いました。要旨は次のとおりです。



公明党 大倉あき子 議員

健康寿命延伸に健康ポイントの活用を

答 地域ポイント事業が市民の健康増進に資するものとなるよう検討する

議員 コロナ禍の外出自粛による高齢者の社会的孤立や身体的機能の低下について、所見を伺う。

市長 本人や家族から不安の声を聞くことが多く、影響は大きいと捉えている。

議員 介護予防事業はオンラインよりも対面で行うことの意味が大きい。担い手の育成や通いの場づくりへの支援が重要ではないか。

健康福祉部長 市としても人財の確保を十分検討し、身近な地域で活動できるような支援に取り組む。

議員 地域ポイント事業の試行運用では「タッタカくん・ウォーク&ラン」アプリイベントやスポーツボランティア活動を対象として

一人一人の悩みや相談に応じた支援を行っていく。



公明党 柏谷 稔 議員

2040年問題を見据えた市政運営を

答 高齢者がいつまでも元気に活躍できるまちづくりを進める

議員 団塊ジュニア世代が65〜70歳になる2040年を見据え、元気高齢者が増える地域社会の実現に向けた取り組みが急務だ。市政運営の方向性を伺う。

市長 コミュニティ行政を軸に市民や事業者と更に連携を進める必要がある。

議員 多死社会への対応も迫られる。スマートスピーカーを活用した災害時の情報伝達の実証実験は、見守り機能を孤独死防止策に拡充できるのではないかと

企画部長 スマホアプリと連携し高齢者の食事や服薬等の状況を家族等が把握できる。今後、デジタルを活用した双方の情報伝達についても検討を進めたい。

議員 都が带状疱疹ワクチン接種費の一部助成を検討すると聞いた。早急に助成

制度を構築すべきだ。

健康福祉部調整担当部長 近隣区市や国の動向及び都の補助事業の状況を踏まえ慎重に検討する。

議員 行政との接点が少ない市民が趣味などをきっかけに地域活動の担い手になることで、支え合う共生・絆社会の構築につながる。

より一層の周知・啓発に努めていく

議員 日常生活や金銭の扱いなど将来に不安を抱える高齢者が増加しているが、高齢者等の権利や財産を守る成年後見制度についてはあまり知られていない。制度の周知の現状を伺う。

市長 市民向け啓発講座や福祉団体等への制度説明を行っているが、制度を必要とする人が積極的に利用するまでには至っていない。

議員 後見等の業務を適正に行うことができる市民後見人を養成する上での課題は何か。

市長 近隣7市合同で養成研修を実施しているが、更なる養成の推進と後見人活動の支援が課題だ。

議員 制度の中核機関を担う権利擁護センターみたか

の役割について伺う。

健康福祉部調整担当部長 同センターと保健、医療、福祉関係機関の連携を強化し、必要な人への早期支援に取り組む。

議員 親権者がいない未成年の後見制度について、利



公明党 赤松 大一 議員

成年後見制度の周知を更に進めよ

答 後見のほか補助・保佐類型も含め

議員 日常生活や金銭の扱いなど将来に不安を抱える高齢者が増加しているが、高齢者等の権利や財産を守る成年後見制度についてはあまり知られていない。制度の周知の現状を伺う。

市長 市民向け啓発講座や福祉団体等への制度説明を行っているが、制度を必要とする人が積極的に利用するまでには至っていない。

議員 後見等の業務を適正に行うことができる市民後見人を養成する上での課題は何か。

市長 近隣7市合同で養成研修を実施しているが、更なる養成の推進と後見人活動の支援が課題だ。

議員 制度の中核機関を担う権利擁護センターみたか

の役割について伺う。

健康福祉部調整担当部長 同センターと保健、医療、福祉関係機関の連携を強化し、必要な人への早期支援に取り組む。

議員 親権者がいない未成年の後見制度について、利



民主緑風会 岩見 大三 議員

コロナ禍の市民・企業へ一層の支援を

答 商工会やまちづくり三鷹と連携し体系的な支援メニューを提供したい

議員 コロナ禍で打撃を受けた市内事業者に対する今後の支援策について伺う。

生活環境部調整担当部長 販路開拓、生産性向上やBCP計画づくりなどの支援策を体系的に整えて提供する必要がありますと考える。

議員 事業承継における2025年問題の市内事業者への対策について伺う。

生活環境部調整担当部長 事業承継の準備を計画的に進める必要性を理解してもらうため、商工会と協働で支援事業に取り組む。

議員 価値創造都市型産業振興の観点から、アニメコンテンツ産業等の誘致について伺う。

議員 親権者がいない未成年の後見制度について、利

用状況及び後見人への報酬費用助成の考え方を伺う。

子ども政策部長 市内の実態は把握していないが、当該未成年の福祉等に係る後見人からの相談には対応し

ている。なお、児童相談所が選任した後見人の報酬には公的な補助制度が運用されると認識している。

議員 子どもの福祉等に係る後見人からの相談には対応している。なお、児童相談所が選任した後見人の報酬には公的な補助制度が運用されると認識している。

議員 子どもの福祉等に係る後見人からの相談には対応している。なお、児童相談所が選任した後見人の報酬には公的な補助制度が運用されると認識している。

議員 子どもの福祉等に係る後見人からの相談には対応している。なお、児童相談所が選任した後見人の報酬には公的な補助制度が運用されると認識している。

議員 建物そのものに重点を置く考えから、建物で行われているサービスや人ととのつながりを重視する考え方に転換することで新たな価値を創出する施設整備の視点を持つべきだ。

市長 将来的な整備の方向性はご指摘のとおりだ。具体的には個々の建物を建て替えるときに恐らくそのような展開になるものと認識

している。

議員 長引くコロナ禍で「無気力、不安」による不登校児童・生徒が増えている。学びの保障をどう行うか。

教育長 一人一人の状況に応じた丁寧な支援とともに、背景に学習のつまずきがある場合も少なくないため、子どもの自己肯定感や自己有用感を高められる授業改善に取り組んでいる。

議員 三鷹駅南口バスロータリーの混雑解消に向けた具体的な改善策を伺う。

市長 駅前広場を囲む各ビルの建て替えの際には駅前広場の拡張に協力してほしい旨、地権者に理解を求めると交渉をしている。

議員 電車庫通りの駐輪場の撤去について、JRとの話し合いの現状を伺う。

交通ネットワーク推進担当部長 JRに加え、駐輪場を管理運営する事業者も交えて協議している。駐輪場を撤去した際の影響や、バス降車場整備工事に向けた方法など、駐輪場施設の今後の活用に向け具体的な協

議 市の指導検査の対象である認可保育園48園のうち

4面へ続く

219 220 221 222 223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234 235 236 237 238 239 240 241 242 243 244 245 246 247 248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260 261 262 263 264 265 266 267 268 269 270 271 272 273 274 275 276 277 278 279 280 281 282 283 284 285 286 287 288 289 290 291 292 293 294 295 296 297 298 299 300 301 302 303 304 305 306 307 308 309 310 311 312 313 314 315 316 317 318 319 320 321 322 323 324 325 326 327 328 329 330 331 332 333 334 335 336 337 338 339 340 341 342 343 344 345 346 347 348 349 350 351 352 353 354 355 356 357 358 359 360 361 362 363 364 365 366 367 368 369 370 371 372 373 374 375 376 377 378 379 380 381 382 383 384 385 386 387 388 389 390 391 392 393 394 395 396 397 398 399 400 401 402 403 404 405 406 407 408 409 410 411 412 413 414 415 416 417 418 419 420 421 422 423 424 425 426 427 428 429 430 431 432 433 434 435 436 437 438 439 440 441 442 443 444 445 446 447 448 449 450 451 452 453 454 455 456 457 458 459 460 461 462 463 464 465 466 467 468 469 470 471 472 473 474 475 476 477 478 479 480 481 482 483 484 485 486 487 488 489 490 491 492 493 494 495 496 497 498 499 500



民主緑風会 谷口 敏也 議員

保育の実態把握と質の確保に努めよ

答 指導検査の体制強化と公私区別ないワンチームでの保育を目指す

議員 市の指導検査の対象である認可保育園48園のうち

ち9園が検査未実施と聞いた。検査対象となっていない全園を毎年検査すべきと考える。所見を伺う。

市長 職員体制やコロナ感染の影響で実施できていない。体制強化を図りつつ、認可保育園は2年ごとに確認できるように努めたい。

議員 児童が送迎バス等に置き去りにされる事故が相次いでいる。幼稚園だけでなくスポーツクラブ等の送迎バスも現状調査や注意喚起が必要だ。所見を伺う。

総務部長 民間施設のバスの状況まで確認することは考えていないが、国が今後示す通園バスの安全管理に係るガイドライン等を確認し、幅広く市民の注意喚起を促す対応を検討したい。

議員 安全安心課では小学校区ごとに地域安全マップを作成し新1年生の保護者

と3・4年生に配付するとともに、希望する学校で出前授業を行っている。保護者も対象とした防災・防犯に関する授業を全小学校で実施することが望ましいと考える。所見を伺う。

教育長 1年生から取り組むべき優先順位の高い事業と認識しており、全市立小学校での実施を検討する。

小学校での出前授業の様子



日本共産党 前田 まい 議員



おおさわ保育園の子どもたちの声を聞け

答 天文台周辺のまちづくりでは児童・生徒の意見もしっかり聞いていく

議員 天文台周辺のまちづくりの議論の前提として、羽沢小の現地建て替えの具体的な検討を行うべきだ。

市長 浸水対策の上、建て替えても浸水予想区域に学校が立地する状況に変わりはなく、仮設校舎を建て、引っ越すなど、教育活動に大きな影響を及ぼすため、天文台の敷地に移転する方向で検討を進めたい。

議員 羽沢小の移転や大沢台小、七中との統廃合について、当事者の児童・生徒

に通う子どもの居場所づくりに検討すべきだ。

教育長 教育委員会が管下の学校の子どものための教育環境を優先的に検討するのは当然だ。特別支援学校に

ついては一義的には東京都で検討すべきで、しっかりと対応してほしい旨伝える。

議員 教育委員会が管下の学校の子どものための教育環境を優先的に検討するのは当然だ。特別支援学校に

証運行について

無償化の恒常的な財源確保は困難だ。緊急に必要な対応は別途検討する

議員 長引くコロナ禍や物価高騰で、学校給食の無償化を求める声が強まっている。食料費だけで7億9千万円の予算が必要とのことだが、暮らしの応援や子育て支援の観点から市として財源を確保できないか。

市長 給食費は受益者負担が原則との認識の上で、無償化の財源を継続的に確保することは困難と考える。ただし、コロナ禍の学校休業措置の中で昼食の提供を

決断したように、緊急事態に必要な対応は図りたい。

議員 保護者にとっての給食費の負担の重さについてどう受け止めているのか。

市長 今後も緊急時には給付金支給等の対応を行う

の意見を聞いていない。速やかに説明会を行い、子どもたちの意見をまちづくりに生かすべきだ。

議員 市外の特別支援学校に通う子どもたちの教育環境をどう認識しているか。

教育長 学校生活等が困難になるほどの教室不足等は発生していないと聞く。

議員 新しい学校づくりも結構だが、特別支援学校等

に通過する必要がある。

無償化の恒常的な財源確保は困難だ。緊急に必要な対応は別途検討する

議員 長引くコロナ禍や物価高騰で、学校給食の無償化を求める声が強まっている。食料費だけで7億9千万円の予算が必要とのことだが、暮らしの応援や子育て支援の観点から市として財源を確保できないか。



日本共産党 紫野あすか 議員



給食費を無償化し保護者負担の軽減を

答 無償化の恒常的な財源確保は困難だ。緊急に必要な対応は別途検討する

議員 長引くコロナ禍や物価高騰で、学校給食の無償化を求める声が強まっている。食料費だけで7億9千万円の予算が必要とのことだが、暮らしの応援や子育て支援の観点から市として財源を確保できないか。

市長 給食費は受益者負担が原則との認識の上で、無償化の財源を継続的に確保することは困難と考える。ただし、コロナ禍の学校休業措置の中で昼食の提供を

決断したように、緊急事態に必要な対応は図りたい。

議員 保護者にとっての給食費の負担の重さについてどう受け止めているのか。

市長 今後も緊急時には給付金支給等の対応を行う

の意見を聞いていない。速やかに説明会を行い、子どもたちの意見をまちづくりに生かすべきだ。

議員 市外の特別支援学校に通う子どもたちの教育環境をどう認識しているか。

教育長 学校生活等が困難になるほどの教室不足等は発生していないと聞く。

議員 新しい学校づくりも結構だが、特別支援学校等

に通過する必要がある。

無償化の恒常的な財源確保は困難だ。緊急に必要な対応は別途検討する

議員 長引くコロナ禍や物価高騰で、学校給食の無償化を求める声が強まっている。食料費だけで7億9千万円の予算が必要とのことだが、暮らしの応援や子育て支援の観点から市として財源を確保できないか。

最も身近な保険者の立場から、制度を持続可能なものとするために必要な情報提供や要望を行っていく。

議員 介護施設の職員の定着率は介護の質を測る一つの指標と言える。市内の特養や老健施設における定着率を把握しているか。

健康福祉部長 定期的に勤続年数別離職者数を調査するとともに、勤続年数に応じて表彰するなど、職員が継続して働き続け、介護の質の向上につながる取り組みを継続したい。

議員 自然環境を守り安全で身体によい有機農産物を活用したオーガニック給食の導入を提案する。市内の有機農産物生産の現状と課題について伺う。

市長 有機的農法で栽培している農家は2件程度であるが有機JAS認証を取得している農家は少ない。栽培の手間や労力、収穫量が少ないなど多くの課題がある。

議員 学校給食へのオーガニック食材の活用について所見を伺う。

教育長 給食を賄える生産量の確保が困難で高価なため、利用しにくい現状だ。

議員 給食の米の市内での生産は困難だ。矢吹町など姉妹・友好都市に三鷹ブランドの米の生産を依頼し、学校給食での活用や市内での販売ができないか。

のバランスを考えながら、様々な視点から検討を続けていきたい。

市長 諦めてはいないが困難な課題が多い。市政運営

再開発より井ノグラウンドを守れ

答 一部存続と防災拠点の整備を目指す。未来への投資として再開発は必要だ

議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業について「子どもの森」基本プラン(案)が示され、イベントホールや文化関連施設を造るとしているが、内容及び事業費について伺う。

市長 具体的な施設の内容が定まっていないため、経費は示せない。事業の方向性について市民に議論してもらい、一定の賛同を得て具体化する過程で事業費等も詰めていきたい。

議員 市内には芸術文化センターや公会堂のホールがある。コロナ禍において、ホールを新設するよりも市民が活動しやすい環境づくりが求められている。ホール

のバランスを考えながら、様々な視点から検討を続けていきたい。

のバランスを考えながら、様々な視点から検討を続けていきたい。

市長 諦めてはいないが困難な課題が多い。市政運営

再開発より井ノグラウンドを守れ

答 一部存続と防災拠点の整備を目指す。未来への投資として再開発は必要だ

議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業について「子どもの森」基本プラン(案)が示され、イベントホールや文化関連施設を造るとしているが、内容及び事業費について伺う。

市長 具体的な施設の内容が定まっていないため、経費は示せない。事業の方向性について市民に議論してもらい、一定の賛同を得て具体化する過程で事業費等も詰めていきたい。

議員 市内には芸術文化センターや公会堂のホールがある。コロナ禍において、ホールを新設するよりも市民が活動しやすい環境づくりが求められている。ホール

のバランスを考えながら、様々な視点から検討を続けていきたい。

市長 諦めてはいないが困難な課題が多い。市政運営

再開発より井ノグラウンドを守れ

答 一部存続と防災拠点の整備を目指す。未来への投資として再開発は必要だ

議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業について「子どもの森」基本プラン(案)が示され、イベントホールや文化関連施設を造るとしているが、内容及び事業費について伺う。

市長 具体的な施設の内容が定まっていないため、経費は示せない。事業の方向性について市民に議論してもらい、一定の賛同を得て具体化する過程で事業費等も詰めていきたい。

議員 市内には芸術文化センターや公会堂のホールがある。コロナ禍において、ホールを新設するよりも市民が活動しやすい環境づくりが求められている。ホール

のバランスを考えながら、様々な視点から検討を続けていきたい。

市長 諦めてはいないが困難な課題が多い。市政運営

のバランスを考えながら、様々な視点から検討を続けていきたい。

市長 諦めてはいないが困難な課題が多い。市政運営

再開発より井ノグラウンドを守れ

答 一部存続と防災拠点の整備を目指す。未来への投資として再開発は必要だ

議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業について「子どもの森」基本プラン(案)が示され、イベントホールや文化関連施設を造るとしているが、内容及び事業費について伺う。

市長 具体的な施設の内容が定まっていないため、経費は示せない。事業の方向性について市民に議論してもらい、一定の賛同を得て具体化する過程で事業費等も詰めていきたい。

議員 市内には芸術文化センターや公会堂のホールがある。コロナ禍において、ホールを新設するよりも市民が活動しやすい環境づくりが求められている。ホール

のバランス考えながら、様々な視点から検討を続けていきたい。

市長 諦めてはいないが困難な課題が多い。市政運営

再開発より井ノグラウンドを守れ

答 一部存続と防災拠点の整備を目指す。未来への投資として再開発は必要だ

議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業について「子どもの森」基本プラン(案)が示され、イベントホールや文化関連施設を造るとしているが、内容及び事業費について伺う。

市長 具体的な施設の内容が定まっていないため、経費は示せない。事業の方向性について市民に議論してもらい、一定の賛同を得て具体化する過程で事業費等も詰めていきたい。

議員 市内には芸術文化センターや公会堂のホールがある。コロナ禍において、ホールを新設するよりも市民が活動しやすい環境づくりが求められている。ホール

のバランス考えながら、様々な視点から検討を続けていきたい。

市長 諦めてはいないが困難な課題が多い。市政運営

のバランス考えながら、様々な視点から検討を続けていきたい。

市長 諦めてはいないが困難な課題が多い。市政運営

再開発より井ノグラウンドを守れ

答 一部存続と防災拠点の整備を目指す。未来への投資として再開発は必要だ

議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業について「子どもの森」基本プラン(案)が示され、イベントホールや文化関連施設を造るとしているが、内容及び事業費について伺う。

市長 具体的な施設の内容が定まっていないため、経費は示せない。事業の方向性について市民に議論してもらい、一定の賛同を得て具体化する過程で事業費等も詰めていきたい。

議員 市内には芸術文化センターや公会堂のホールがある。コロナ禍において、ホールを新設するよりも市民が活動しやすい環境づくりが求められている。ホール

のバランス考えながら、様々な視点から検討を続けていきたい。

市長 諦めてはいないが困難な課題が多い。市政運営

再開発より井ノグラウンドを守れ

答 一部存続と防災拠点の整備を目指す。未来への投資として再開発は必要だ

議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業について「子どもの森」基本プラン(案)が示され、イベントホールや文化関連施設を造るとしているが、内容及び事業費について伺う。

市長 具体的な施設の内容が定まっていないため、経費は示せない。事業の方向性について市民に議論してもらい、一定の賛同を得て具体化する過程で事業費等も詰めていきたい。

議員 市内には芸術文化センターや公会堂のホールがある。コロナ禍において、ホールを新設するよりも市民が活動しやすい環境づくりが求められている。ホール

のバランス考えながら、様々な視点から検討を続けていきたい。

市長 諦めてはいないが困難な課題が多い。市政運営

のバランス考えながら、様々な視点から検討を続けていきたい。

市長 諦めてはいないが困難な課題が多い。市政運営

再開発より井ノグラウンドを守れ

答 一部存続と防災拠点の整備を目指す。未来への投資として再開発は必要だ

議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業について「子どもの森」基本プラン(案)が示され、イベントホールや文化関連施設を造るとしているが、内容及び事業費について伺う。

市長 具体的な施設の内容が定まっていないため、経費は示せない。事業の方向性について市民に議論してもらい、一定の賛同を得て具体化する過程で事業費等も詰めていきたい。

議員 市内には芸術文化センターや公会堂のホールがある。コロナ禍において、ホールを新設するよりも市民が活動しやすい環境づくりが求められている。ホール

のバランス考えながら、様々な視点から検討を続けていきたい。

市長 諦めてはいないが困難な課題が多い。市政運営

再開発より井ノグラウンドを守れ

答 一部存続と防災拠点の整備を目指す。未来への投資として再開発は必要だ

議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業について「子どもの森」基本プラン(案)が示され、イベントホールや文化関連施設を造るとしているが、内容及び事業費について伺う。

市長 具体的な施設の内容が定まっていないため、経費は示せない。事業の方向性について市民に議論してもらい、一定の賛同を得て具体化する過程で事業費等も詰めていきたい。

議員 市内には芸術文化センターや公会堂のホールがある。コロナ禍において、ホールを新設するよりも市民が活動しやすい環境づくりが求められている。ホール

のバランス考えながら、様々な視点から検討を続けていきたい。

市長 諦めてはいないが困難な課題が多い。市政運営



市内の農地

り把握し指導したい。

議員 生徒指導提議が改訂(仮称)のランブールドマシンのトンネル掘削が工事ヤードを出て住宅の下に進められている。その意見交換会での事業者の閉鎖的な姿勢は大いに問題だ。市からの安全対策要望への回答内容はどうだったか。

都市再生部長 前向きに検討するとの回答だった。



令和山桜会 池田 有也 議員



公共交通の地域格差解消に取り組み

答 井の頭、大沢での実証運行を踏まえ交通不便地域の解消に取り組む

議員 リスクが顕在化している在宅子育て家庭は複合的な課題を抱える場合が多い。家庭全体に対して包括的な支援を行う庁内連携の体制について伺う。

市長 子ども政策部、健康福祉部、教育委員会の職員で構成する子育て世代包括支援センター会議を定期的開催し、地域における切れ目のない包括的な支援のための庁内連携を推進する場となっている。

議員 高齢化社会において公共サービスへのアクセスは重要な課題だ。市内の交通不便地域の中で、井口四丁目地域について具体的な

市長 現在、構想をまとめている井口特設グラウンドにおいて医療機関の誘致や地域交通拠点の整備について検討を進めており、併せて西部地区の防災拠点機能の強化を図りたい。



令和山桜会(会派名は質問時) 吉沼 徳人 議員



三鷹台と井の頭公園駅に喫煙所設置を

答 喫煙する人としていない人の共存に向け公衆喫煙所設置の可能性を検討する

議員 喫煙する人としていない人が共存できるまちには公衆喫煙所が必要だ。通勤・通学時の受動喫煙防止の観

点からも、三鷹駅だけでなく三鷹台駅と井の頭公園駅にも閉鎖型公衆喫煙所を設置すべきではないか。

市長 適切な用地がなかったため設置していないが、駅前に公衆喫煙所があってもよいと考える。喫煙マナーの啓発推進とあわせて設置の可能性を検討したい。

議員 最近では喫煙室を設ける飲食店もある。商店街や市民の集まる場所にも公衆喫煙所が必要ではないか。

市長 人が集まるから設置するという考えはない。狭いスペースで営業する商店



令和山桜会 渥美 典尚 議員



市長の考える今後のまちづくりを聞く

答 都市機能の誘導や公共施設再編などを一体的に捉え総合的に進めたい

議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発、国立天文台周辺のまちづくり、市民センターの再整備などについて、市長の今後のかじ取りや判断が注目されている。

市長 都市再生プロジェクトの優先位の考え方を伺う。

市長 公共施設の再編と地



“子どもの森”イメージ図 ~三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業~

等にはできるだけ禁煙としてもらい、公衆喫煙所は場所を絞って検討したい。

議員 三鷹駅前の喫煙所が屋外開放型だった時は通行人から苦情が多かった。市民センター内の喫煙所についても通行人の健康被害を考慮し閉鎖型にすべきだ。

総務部長 市役所の開庁時間外でも市民が利用できるようにセキュリティを考慮し開放型とした上で、排気ダクト等を設置して受動喫煙対策をしている。閉鎖型にするには改築を伴うため、将来的な検討課題だ。



令和山桜会 伊東 光則 議員



暴雨に対応できる下水道事業の推進を

答 雨水流出抑制型下水道への転換を 目指し対策に取り組んでいく

議員 近年ゲリラ豪雨が頻発し、市内で道路冠水や住宅浸水等の被害が発生している。下水道事業においては暴雨対策にどのような取り組みをしているか。

都市整備部長 浸水被害が発生した地域を中心に雨水管や貯留施設等の整備を行ってきた。

議員 雨水が下水道を経由して野川等に流出することで氾濫の危険性が増すことを市民に周知し、全市民的に雨水対策に協力してもらうことは有意義だ。市民が協力できる雨水対策について所見を伺う。

都市整備部長 雨水浸透ま



令和山桜会 後藤 貴光 議員



まちづくりの仕組みづくりを取り組め

答 新たな基本構想、基本計画において 一定の考え方を盛り込みたい

議員 高齢化が進み、今後限られた財源の中で市民が納得できるまちづくりを実現するため、地域の優先事項に係る財源の配分に市民が主体的に関わる地域協働の仕組みをつくること望ましい。所見を伺う。

市長 高齢者も歩ける小学校区を単位としたまちづく

市 様々な主体がいろいろな形で活動し、緩くつながりながら連携するコミュニティでよいと考える。

議員 地域のみちづくりについて市と教育委員会がきちんと協議し、課題を市民と共に議論してほしい。

市長 住民協議会やコミュニティ等が重要と考える。



自由民主クラブ 石井 良司 議員



加速社会に対応した組織活性化を急げ

答 職員のコミュニケーション力を培い 新たな人材育成等の手法も検討する

議員 年齢別構成が偏る組織は経験知の蓄積やノウハウの継承が進まず業務に支障が生じる恐れがある。本市職員の年齢別構成と人事管理について所見を伺う。

市長 業務の中核を担う職員が一斉に退職を迎えることのないよう配慮し、若い世代の管理職も相当数いる。全体のバランスの中で職員が意欲を失わないマネジメントをしていきたい。

議員 普通退職者の増加を止めるために、魅力ある職場の環境づくりが必要だ。

総務部調整担当部長 仕事の目的や目標の共有を図るとともに、上司からの適切な評価、声掛けなど推進することにも、新たな職員採用や専門職確保の手法等を早期に検討したい。



自由民主クラブ 菅戸 治重 議員



新しい教育支援の実現と指導の強化を

答 教職員の連携と研修等により 指導力の向上を図っている

議員 障がいのある児童・生徒への教育支援において

の特徴をこのように生かしているか。

教育長 多様化する児童・生徒の特性を的確に把握し9年間を見通した支援が...

た特別な能力を発揮する子どももいる。その資質を伸ばす指導や支援が必要だ。



つなぐ三鷹の会 成田ちひろ 議員

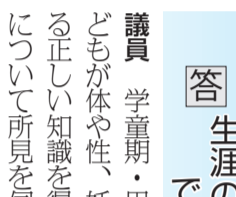


学童期・思春期に性の正しい知識を

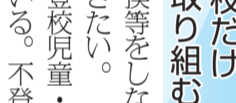
生涯の健康づくりのために学校だけでなく市としても啓発に取り組む

議員 学童期・思春期の子どもの体や性、妊娠に関する正しい知識を得る必要性について所見を伺う。

議員 市内の不登校児童・生徒数が増えている。不登校支援に関する大学との連携について所見を伺う。

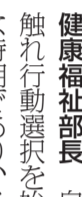


自由民主クラブ 伊藤 俊明 議員

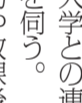


教育長 本年度の委員会で、個別指導計画の作成及び指導が各学校で進んでいることが評価された。

議員 教育支援プラン2022(第2次改定)に示す「目指す子ども像」を越え

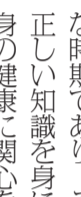


都民ファーストの会 山田さとみ 議員

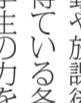


議員 少子化に歯止めが掛からない中で、令和5年4月に設立されることも家庭庁への期待について伺う。

市長 子ども・子育て支援政策が一元化されることは歓迎するが、子育て環境の充実のため、今後は自治体への財源の抜本的移譲が検討されるべきだと考える。

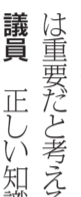


子ども政策部長 身近な子育て支援の場としての保育園の役割を踏まえ、実施に向けて検討したい。

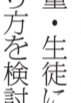


議員 外環道工事が長期化し北野地域が分断されている。都施行の都市計画道路の完成を待たず、周辺の農・住調和形成ゾーンのまちづくりを進めるべきだ。

市長 常時蓋掛け上部で北野まつり等が実現できるような事業者等に要望することにも、周辺のまちづくり等にもしっかりと対応する。

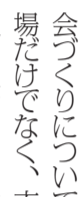


子ども権利擁護機関の設置を求める

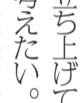


議員 子ども発達支援センターの育児支援プログラムを行う場を各公立保育園に拡充し、より多くの乳幼児の保護者に広めるべきだ。

議員 子ども基本法が令和5年4月に施行される。子どもの最善の利益を実現するために、権利擁護機関の設置などの具体的な施策を、今後策定する人権基本条例(仮称)の中に明記すべきだ。所見を伺う。

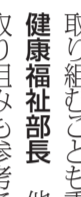


総務委員会

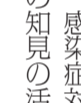


議員 学校の教員が発達に課題のある子どもと適切に向き合うスキルを向上させるためにも、子ども発達支援センターとの連携は有効だと考える。所見を伺う。

議員 子どもに丁寧な寄り添う保育の現場を教員が見学し、意見交換をする機会などを持ちたい。



文教委員会



議員 三鷹市個人情報保護条例の全部改正に伴う関係条例の整備に関する条例

以上5件、原案可決



厚生委員会



議員 消費税インボイス制度の実施再考を求める意見書」を政府に送付すること

を求める陳情について



行政報告



市民参加でまちづくり協

議会議決

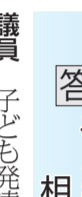


環境委員会



議員 三鷹市福祉Laboどんぐり山条例

議員 三鷹市四小児童保育所A等及び三鷹市むらさき子どもひろばの指定管理者の指定について



行政報告



議員 三鷹市大沢野川グラウンドの指定管理者の指定について

議員 以上2件、原案可決

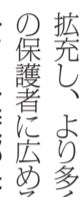


行政報告

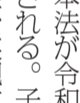


議員 サイクルシェア事業の検証について

議員 三鷹駅前地区まちづくり基本構想に係るパブリックコメントと対応・修正の方向性について(報告)

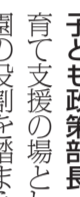


行政報告

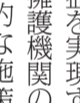


議員 三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

議員 三鷹駅前地区まちづくり基本構想に係るパブリックコメントと対応・修正の方向性について(報告)

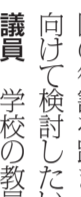


行政報告

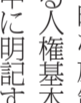


議員 三鷹市大沢野川グラウンドの指定管理者の指定について

議員 以上2件、原案可決

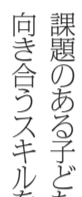


行政報告

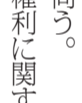


議員 三鷹市福祉Laboどんぐり山条例

議員 三鷹市四小児童保育所A等及び三鷹市むらさき子どもひろばの指定管理者の指定について

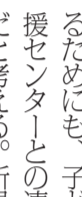


行政報告

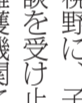


議員 三鷹市大沢野川グラウンドの指定管理者の指定について

議員 以上2件、原案可決

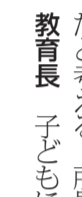


行政報告

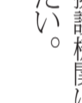


議員 三鷹市福祉Laboどんぐり山条例

議員 三鷹市四小児童保育所A等及び三鷹市むらさき子どもひろばの指定管理者の指定について



行政報告



委員会の活動

令和4年10月~12月

総務委員会

- 10月6日 【管外視察】三重県四日市市(オンライン視察) 11月15日 【行政報告】「基本構想」と「基本計画」の改正等におけるスケジュール等について

文教委員会

- 10月25日 【管外視察】高尾山学園(東京都八王子市) 11月10日 【行政報告】令和4年度学力・学習状況調査等の結果について

厚生委員会

- 11月11日 【行政報告】児童保育所の定員拡充に向けた分室の整備について

環境委員会

- 12月12日 【行政報告】井口特設グラウンドの土地利用について

行政報告

- 12月12日 【行政報告】井口特設グラウンドの土地

行政報告

- 12月15日 【行政報告】三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

行政報告

確認について 11月11日 【行政報告】児童保育所の定員拡充に向けた分室の整備について

2050年ゼロカーボンシティ表明について 三鷹台・大沢地区のコミニティ交通実証運行について

東京外郭環状道路調査対策特別委員会 12月14日 【行政報告】長期化が見込まれる外環事業に対する北野の里(仮称)のまちづくりに向けた取組について(要望)及び(回答)

常任委員会管外視察

三鷹市議会では、全国の自治体で実施されている特色ある施策や先進事例を視察し、今後のまちづくり等の参考とするため、各常任委員会が管外視察を行っています。令和2年度と令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、各常任委員会の管外視察を見送るごじましたが、令和4年度は総務委員会、文教委員会、まちづくり環境委員会において視察を実施しました。(厚生委員会では実施を見送りました。)

視察の成果は、今後の委員会活動はもとより、市行政に反映させていきます。なお、管外視察結果報告書の詳細な内容については、市議会ホームページ「委員会の結果」ページ下部の「常任委員会管外視察結果」からご覧になれます。

総務委員会

四日市市(三重県)

◇四日市市情報化実行計画

本市では、情報化分野における個別計画として、平成24年に「三鷹市地域情報化プラン2022」を、令和2年には「みらいを創る三鷹デジタル社会ビジョン」をそれぞれ策定し、将来的には職員の減少も見込まれる中で、多様化・複雑化する地域課題に対応するため、デジタル技術を活用した変革(DX)を推進することとしています。そこで、その取組の参考とするため、先進事例である四日市市を視察しました。四日



四日市市情報化実行計画の視察(四日市市) ※オンライン視察

文教委員会

八王子市(東京都)

◇高尾山学園

本市では、長期欠席傾向にある児童・生徒の支援に向けて、令和2年4月に適応支援教室A-Roomを開設し、教員免許を有する学習指導員による個別学習支援や心理専門職員による児童・生徒のカウンセリング等を実施しています。そこで、今後の不登校児童・生徒への支援の在り方の参考とするため、先進事例である八王子市を視察しました。八王子市では、不登校児童・生徒に合った教育課程を実現できる小・中一貫教育を推進する新しい学校



高尾山学園の視察(八王子市)

まちづくり環境委員会

金沢市(石川県)

◇金沢ふらっとバス

本市では、誰もが安全で安心して快適に移動できる公共交通環境の整備を目指しており、みたかバスネットの抜本的な見直しに向け、令和3年度に「三鷹市



金沢ふらっとバスの視察(金沢市)

委員会	日程	視察先	視察事項
総務委員会	10月6日	四日市市(三重県)	四日市市情報化実行計画 ※オンライン視察
文教委員会	10月25日	八王子市(東京都)	高尾山学園
まちづくり環境委員会	10月6日	金沢市(石川県)	金沢ふらっとバス

令和4年度議員研修会の開催

令和4年11月11日、公益財団法人日本生産性本部顧客価値創造センター研究員の田中 優磨(たなか ゆうま)氏を講師に招き「市の総合計画と議会のかかわりについて」というテーマで議員研修会を開催しました。

三鷹市では、令和5年度に基本構想の改正、令和6年度に第5次基本計画の策定を予定しており、その策定過程に議会としてどのように関わっていくべきかを各議員が考える機会となり



議員研修会市議会協議会室

ました。市議会では今後、各議員の政策形成能力を高める取り組みを進めます。

多摩直下型地震を想定して市議会防災訓練を実施しました

令和5年1月16日、市議会防災訓練を実施しました。本訓練は多摩地域を震源とするマグニチュード7.3、三鷹市内で最大震度6強を記録する多摩直下型地震が発生したとの想定で行いました。各議員が災害用伝言版により議会事務局に

報告を行った後に、市議会災害対策支援本部役員(正副議長及び所属議員3人以上を有する会派の代表者)が、徒歩や自転車で議場棟に参集し、協議会室に市議会災害対策支援本部を設置した後、役員会を開催しました。役員会では、総務部危機管理担当部長より、令和4年5月に公表さ



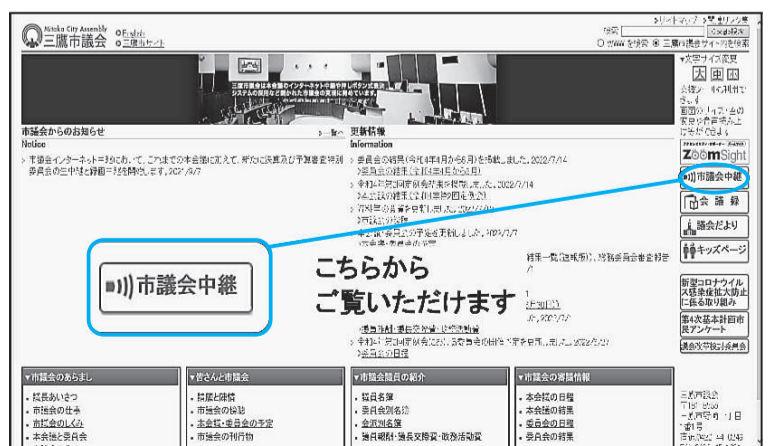
三鷹市議会防災訓練役員会(市議会協議会室)

本会議と予算・決算審査特別委員会のインターネット配信を行っています

三鷹市議会では、インターネットによる本会議と予算・決算審査特別委員会の生中継及び録画中継の配信を行っています。生中継については、原則としてその日の会議が始まる10分前から開始し、会議が終了するまでの間、また、録画中継については、原則として本会議または委員会を開催した日の翌々日の午前10時(ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日等を除きます)から開始し、当該本会議録または委員会記録が完成するまでの間、それぞれご覧いただくことができます。

令和4年第4回定例会の一般質問の様子は3~6面の各議員タイトル欄のQRコードからもご覧いただくことができます。

<https://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/>



※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

令和4年第4回臨時会・第4回定例会審議結果

Table with columns for '議案等の名称', '議員名', '議決結果', and '議決月日'. Rows include '市長提出議案' and '市長提出議案' with various budget and ordinance items.

Table with columns for '議案等の名称', '議員名', '議決結果', and '議決月日'. Rows include '市長提出議案', 'その他', '議員提出意見書', and '陳情' with various council and administrative items.

※ 会派名の略称は次のとおり... (自)自由民主党 (公)公明党 (立)立憲民主党 (共)日本共産党 (維)日本維新の会 (都)都民ファーストの会 (無)無所属

《令和5年第1回定例会の予定》

Table with columns for date, session name, and agenda items. Dates range from 2月27日 to 3月13日.

※ 新型コロナウイルスの影響等により、上記日程は変更になる場合があります。なお、本会議の開議時間は、通常午前9時30分を予定しています。

「みたか議会だより」は三鷹市シルバー人材センター会員がお届けしています。 ⇨シルバー人材センター ☎ 0422(48)6721

電話 三鷹市議会事務局 0422(44)0249